

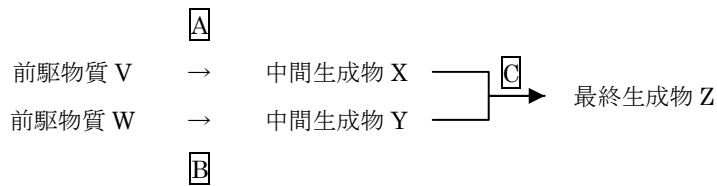
# 遺伝の究極攻略

## 免許皆伝 検定試験 (試験時間 15 分)

野生型のアカパンカビは、最少培地で生育できるが、最少培地に物質 Z を添加しないと生育できない「物質 Z 要求株」という突然変異体も存在する。下図 1 のように物質 Z を合成するには複数の酵素が必要なため、多種類の「物質 Z 要求株」が存在する。ここに異なる 5 種類の「物質 Z 要求株」I～V 株がある。

I 株～V 株に中間生成物 X, Y および、最終生成物 Z を与えて生育状況を調べた(表 1)。また、最少培地で I 株を培養すると、中間生成物 X および Y の蓄積が確認され、IV 株と V 株を同じ培地内で培養すると、培地内に中間生成物 X および Y の蓄積が確認された。

これらの変異株を接合させ、生じた接合子を減数分裂させて胞子を形成させた。生じた胞子のうち、最少培地で生育した胞子の割合を調べ、結果を表 2 にまとめた。



**図 1 物質 Z 合成経路**

A～C はその反応を触媒する酵素の名前である。

培地 株種	最少培地 +物質 X	最少培地 +物質 Y	最少培地 +物質 Z
I 株	—	—	+
II 株	—	+	+
III 株	+	—	+
IV 株	—	—	+
V 株	—	—	+

**表 1 物質 X・Y・Z 添加培地での変異株 I～V の生育状況**

生育した場合を+で、生育しなかった場合を-で表す。

接合させた株	最少培地で生育した胞子の割合
I 株×II 株	10%
II 株×III 株	[ ア ]%
I 株×III 株	0%
I 株×IV 株	0%
II 株×IV 株	[ イ ]%
III 株×IV 株	0%
I 株×V 株	0%
II 株×V 株	0%
III 株×V 株	[ ウ ]%

**表 2 最少培地で生育した胞子の割合**

問1 遺伝子 A～C の染色体と遺伝子の関係として正しい文を選べ。

- ① B と C が連鎖していて、組換え価が 10%、A は B や C とは独立の関係にある。
- ② B と C が連鎖していて、組換え価が 10%、A と C は完全連鎖である。
- ③ B と C が連鎖していて、組換え価が 20%、A は B や C とは独立の関係にある。
- ④ B と C が連鎖していて、組換え価が 20%、A と C は完全連鎖である。

問2 [ ア ] ～[ ウ ] に当てはまる数値を答えよ。

(2013・北海道大・第3問(改))

©北海道 *manavee* 生物科